

漢字検定4級(H22~H25) 四字熟語問題出題統計

四字熟語	よみ	出題回数	意味
一触即発	いっしょくそくはつ	6	非常に緊迫した状況にさらされていること。
起承転結	きしょうてんけつ	6	文章の構成法や物事の順序のこと。
五里霧中	ごりむちゅう	6	物事の手がかりがつかめずとまどうこと。
山紫水明	さんしすいめい	6	自然の景観が清らかで美しいこと。
頭寒足熱	ずかんそくねつ	6	頭を冷やし足をあたためること。また、その状態。健康によいとされる。
絶体絶命	ぜったいぜつめい	6	せっぱつまってどうにも逃れられない状態。
豊年満作	ほうねんまんさく	6	農作物が豊かにみのり、収穫の多いこと。
名所旧跡	めいしょきゅうせき	6	景色が優れていることで名高い所や歴史的に名高い所。
青息吐息	あおいきといき	5	非常に困ったり苦しんだりするときに発するため息。また、そのようなときの状態。
一望千里	いちぼうせんり	5	非常に見晴らしのよいことのたとえ。
一網打尽	いちもうだじん	5	ひとまとめに悪人を捕らえ尽くすたとえ。
一進一退	いっしんいつたい	5	進んだり退いたりすること。また、情勢がよくなったり悪くなったりすること。
牛飲馬食	ぎゅういんばしょく	5	むやみにたくさん飲み食いすること。
狂喜乱舞	きょうきらんぶ	5	非常に喜ぶさま。
金科玉条	きんかぎょくじょう	5	自分の主張や立場などの絶対的なよりどころとなる教訓や信条。
言行一致	げんこういち	5	口で言うことと実際に行うことが一致していること。
現状維持	げんじょういじ	5	現在の状態がそのまま変化しないこと。
後生大事	ごしょうだいじ	5	常に心をこめて物事に励むこと。また、物を大切に保持すること。
自給自足	じきゅうじそく	5	必要な物を自分でまかない十分に足りるようにすること。
時節到来	じせつとうらい	5	ちょうどよい機会がくること。⇒好機到来
七難八苦	しちなんはっく	5	ありとあらゆる災難・苦難のこと。
縦横無尽	じゅうおうむじん	5	自由自在に振る舞うさま。また、思う存分振る舞うさま。
小心翼翼	しょうしんよくよく	5	気が小さくて、びくびくしているさま。
是非善悪	ぜひぜんあく	5	物事のよしあし。
沈思黙考	ちんしもっこう	5	沈黙して深くじっと考えこむこと。
適材適所	てきざいてきしょ	5	その人の能力に適した地位や任務につけること。
天災地変	てんさいちへん	5	天地の間に起こる災難や異変。
闘志満満	とうしまんまん	5	闘争心が満ち満ちているさま。
博覧強記	はくらんきょうき	5	広く書物を読んで、物事をよく記憶していること。見聞が広く、かつよく記憶していること。⇒博聞強記
薄利多売	はくりたばい	5	利益を少なくして品物を多く売ること。
不可抗力	ふかこうりょく	5	人の力ではどうすることもできない、大きな外からの力のこと。
付和雷同	ふわらいどう	5	自分の主義主張がなく、他人の言動に軽々しく同調すること。⇒附和雷同
抱腹絶倒	ほうふくぜつどう	5	腹をかかえて大笑いすること。⇒捧腹絶倒
無味乾燥	むみかんそう	5	内容がなく、味わいやおもしろみがないこと。
無理算段	むりさんだん	5	苦しいやりくりをして、物事や金銭の都合をつけること。
論旨明快	ろんしめいかい	5	議論の主旨・要旨が、はっきり筋道が通っていてわかりやすいこと。
悪事千里	あくじせんり	4	悪いことは評判になりやすいというたとえ。
暗雲低迷	あんうんていめい	4	前途不安な状態が続くこと。
意气消沈	いきしょうちん	4	元気をなくして、しょげかえること。⇒意气銷沈
一举一動	いっきよいちどう	4	ひとつひとつの動作、ふるまい。ちょっとしたしぐさ。
一举兩得	いっきりょうとく	4	一つのことをするだけで、同時に二つの利益が得られること。
一刻千金	いっこくせんきん	4	時間の貴重なことのたとえ。
一心不乱	いっしんふらん	4	一つのことに心を集中して他のことに心を奪われないこと。
雲散霧消	うんさんむしょう	4	雲が散り消え霧が消えなくなるように、跡形もなく消えてなくなること。
花鳥風月	かちょうふうげつ	4	自然の風景・風物。自然の美しさのたとえ。
危機一髪	ききいっぱつ	4	非常に危ない瀬戸際。
起死回生	きしかいせい	4	絶望的な状況を立て直し、もとに戻すこと。
喜色満面	きしょくまんめん	4	顔いっぱい喜びの表情があふれているようす。
驚天動地	きょうてんどうち	4	世間をおおいに驚かせること。

漢字検定4級(H22~H25) 四字熟語問題出題統計

興味本位	きょうみほんい	4	面白ければいいと思う傾向。
故事来歴	こじらいれき	4	物事の由来や歴史。また、物事がそういう結果になった理由やいきさつ。
七転八起	しちてんはつき	4	失敗を重ねても、くじけることなく奮起すること。
熟慮断行	じゅくりょだんこう	4	よくよく考えたうえで、思いきって実行すること。
諸行無常	しよぎょうむじょう	4	人生ははかないものであるという仏教の根本思想。
真剣勝負	しんけんしょうぶ	4	全力を出して本気になって立ち向かうこと。
信賞必罰	しんしょうひつばつ	4	賞罰を厳正に行うこと。
人跡未踏	じんせきみとう	4	まだ一度も人が足を踏み入れたことがないこと。
青天白日	せいいてんはくじつ	4	晴れわたった青空と日の光で快晴の意から転じて、心にやましいことがまったくないことのとえ。
是非曲直	ぜひきょくちよく	4	物事の善悪・正不正のこと。
即断即決	そくだんそっけつ	4	間をおかず決断すること。
多事多端	たじたたん	4	仕事が多くて非常に忙しいこと。
談論風発	だんろんふうはつ	4	盛んに話しあい議論すること。
注意散漫	ちゅういさんまん	4	注意が定まらず、あれこれと気が散っているさま。集中力を欠いているさま。
同工異曲	どうこういきよく	4	外見は異なるが、内容は似たり寄ったりであること。
独立自尊	どくりつじそん	4	人に頼らずに自分の尊厳を保つこと。
半信半疑	はんしんはんぎ	4	本当かどうか判断に迷うこと。
不眠不休	ふみんふきゅう	4	眠らず休まず事にあたること。
無念無想	むねんむそう	4	無我の境地に入り、何も考えないこと。
面従腹背	めんじゅうふくはい	4	表面だけ服従するふりをして内心は反抗していること。
門外不出	もんがいふしゅつ	4	秘蔵して、人に見せたり持ち出したりしないこと。
問答無用	もんどうむよう	4	問い答えをする必要がない。
用意周到	よういしゅうとう	4	心づかいがゆきとどいて、準備に手ぬかりのないさま。
容姿端麗	ようしたんれい	4	姿かたちの美しいこと。
力戦奮闘	りきせんふとう	4	力の限り努力すること。
老成円熟	ろうせいえんじゅく	4	経験が豊富で、人格・知識・技能などが十分に熟達して、ゆたかな内容をもっていること。
悪逆無道	あくぎゃくむどう	3	人としての道にはずれた悪い行い。
悪戦苦闘	あくせんくとう	3	困難を乗り越えようと非常な努力をすること。
意気投合	いきとうごう	3	たがいの気持ちや考えなどがぴったりと合うこと。
異口同音	いくどうおん	3	みんなが口をそろえて同じことを言うこと。
意志堅固	いしけんこ	3	成し遂げようとする気持ちが強くて、ゆるがないこと。
一日千秋	いちじつせんしゅう	3	大変待ち遠しいことのとえ。
意味深長	いみしんちょう	3	人の行動や言葉、詩文などの意味や趣が非常に深く含みがあること。
有為転変	ういてんぺん	3	この世のすべての存在や現象は常にうつろいやまないこと。また、この世が無常ではかないことのとえ。
温故知新	おんこちしん	3	前に習ったことや昔の事柄を復習し考えて新たな道理や知識を会得すること。
外交辞令	がいこうじれい	3	口先だけのお世辞や形だけのお愛想のこと。
完全無欠	かんぜんむけつ	3	どこから見ても、欠点や不足がまったくないこと。
危急存亡	ききゅうそんぼう	3	危険が迫っていて、生きるか死ぬかの瀬戸際のこと。
疑心暗鬼	ぎしんあんき	3	疑いの心があると、何でもないことにまで不安や恐怖を覚えるようになってしまうこと。
玉石混交	ぎょくせきこんこう	3	すぐれたものと劣ったものが入り混じっていること。⇒玉石混淆
才色兼備	さいしょくけんび	3	女性がすぐれた才能と美しい容姿の両方に恵まれていること。
自画自賛	じがじさん	3	自分のことを自分でほめること。
私利私欲	しりしよく	3	自分の利益だけを考えて行動しようとする欲望。
心機一転	しんきいつてん	3	なにかをきっかけとして、気持ちがすっかり変わること。
前途有望	ぜんとゆうぼう	3	将来に大いに見込みがあること。
創意工夫	そういくふう	3	新しいことを考え出し、いろいろ手段をめぐらすこと。
大義名分	たいぎめいぶん	3	ある行為の根拠となる正当な理由や道理。
単刀直入	たんとうちよくにゅう	3	前置きななしに、いきなり本題に入ること。
昼夜兼行	ちゅうやけんこう	3	昼と夜の区別なく続けて物事を行うこと。
電光石火	でんこうせつか	3	動作や振る舞いが非常にすばやいこと。

漢字検定4級(H22~H25) 四字熟語問題出題統計

同床異夢	どうしょういむ	3	同じ仲間や同じ仕事をしているものでも、考え方や目的がちがうことのとえ。
八方美人	はっぼうびじん	3	誰にも悪く思われぬように如才なく振る舞うこと。
百鬼夜行	ひゃっきやこう	3	多くの悪人がのさばりはびこるたとえ。
品行方正	ひんこうほうせい	3	行いや心が正しく、やましい点がないこと。
不言実行	ふげんじっこう	3	あれこれ理屈をいわずに黙って実際に行動すること。
無病息災	むびょうそくさい	3	病気をしないで健康であること。
無理難題	むりなんだい	3	理屈に合わない無理な注文。実現がとうてい不可能な要求。
名実一体	めいじついつたい	3	名称と実質、評判と実際とが一致していること。
優柔不断	ゆうじゅうふだん	3	いつまでもぐずぐずして物事の決断ができないこと。
有名無実	ゆうめいむじつ	3	名ばかり立派で実質がそれに伴わないこと。
意志薄弱	いしはくじゃく	2	自分の明確な意志をもたないさま。
一件落着	いっけんらくちやく	2	ものごとが解決すること。
一刀両断	いっとうりょうだん	2	物事を思い切って処理すること、ためらわずに決断することのとえ。
応急処置	おうきゅうしょち	2	急場の間に合わせにする仮の処置。⇒応急措置
奇想天外	きそうてんがい	2	思いもよらないような奇抜なこと。
急転直下	きゅうてんちょっか	2	事態・情勢が急に変化して、物事が解決し決着がつくこと。
三寒四温	さんかんしおん	2	寒かったり暖かかったりするすること。
事実無根	じじつむこん	2	事実に基づいていないこと。
舌先三寸	したさきさんずん	2	口先だけで誠実さがない。
衆人環視	しゅうじんかんし	2	多くの人が周りを取り囲んで見ていること。
思慮分別	しりょぶんべつ	2	物事に深く考えをめぐらし判断すること。
人面獣心	じんめんじゅうしん	2	冷酷で義理人情をわきまえない人のこと。
晴耕雨読	せいこううどく	2	田園で悠々自適の生活をするすること。
清風明月	せいふうめいげつ	2	夜の静かで清らかなたたずまいの形容。清らかな美しい自然の形容。また、風雅な遊びのこと。
前人未踏	ぜんじんみとう	2	今までに誰も到達していないこと。⇒前人未到
大器晩成	たいきばんせい	2	大人物は往々にして、遅れて頭角をあらわすことのとえ。
天変地異	てんぺんちい	2	地震・暴風など天地間に起こる自然の異変。
独断専行	どくだんせんこう	2	自分一人の判断で勝手に物事を行うこと。
馬耳東風	ばじとうふう	2	人の意見や批評を心にとめず聞き流すこと。また、何を言っても反応がないこと。
美辞麗句	びじれいく	2	巧みに飾り立てた美しい言葉。また、うわべだけを飾り立てた内容のない言葉。
平身低頭	へいしんていとう	2	ひたすら恐縮しへりくだること。また、ひたすらあやまること。
本末転倒	ほんまつてんとう	2	物事の大事なこととそうでないことを逆にすること。
明鏡止水	めいきょうしすい	2	邪念がなくすっきりと澄みきった心境。
明朗快活	めいろうかいかつ	2	明るくほがらかで、小さなことにこだわらないこと。⇒明朗闊達
門戸開放	もんこかいほう	2	制限を廃し、自由にするすること。
離合集散	りごうしゅうさん	2	離れたり集まったりすること。また、協力したり反目したりすること。
理路整然	りろせいぜん	2	話や考えの筋道がよく通っていること。
臨機応変	りんきおうへん	2	状況や事態の変化に応じて適切な処置をすること。
一意専心	いちいせんしん	1	ひたすら一つのこと心に集中すること。
汚名返上	おめいへんじょう	1	めざましい功績を挙げて、それまでに被った不名誉な評判を消し去ること。
旧態依然	きゅうたいいぜん	1	昔のままで少しも進歩しないこと。
議論百出	ぎろんひゃくしゅつ	1	さまざまな意見が戦わされること。
金城鉄壁	きんじょうてつぺき	1	非常に堅固で、つけこむすきがないこと。
空前絶後	くうぜんぜつご	1	きわめて珍しいこと。
行雲流水	こううんりゅうすい	1	物事に執着せず、自然のなりゆきに任せて行動すること。
好機到来	こうきとうらい	1	ちょうどよい機会がくること。
古今東西	ここんとうざい	1	いつでもどこでも。
言語道断	ごんごどうだん	1	言葉で言い表せないほどひどいこと。
七転八倒	しちてんぱつとう	1	激しい苦痛に転げまわってもがくこと。⇒七顛八倒
社交辞令	しゃこうじれい	1	口先だけのお世辞や形だけのお愛想のこと。⇒外交辞令

漢字検定4級(H22~H25) 四字熟語問題出題統計

自力更生	じりきこうせい	1	他人に頼らず自分の力で生活を改めていくこと。
前人未到	ぜんじんみとう	1	今までに誰も到達していないこと。
率先垂範	そっせんすいはん	1	人に先立って模範を示すこと。
難攻不落	なんこうふらく	1	攻めにくく簡単には陥落しないこと。
二束三文	にそくさんもん	1	極端に安い値で品物を売ること。
博学多才	はくがくたさい	1	広く学問に通じ、才能が豊かなこと。